

212移動式クレーンを起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	13 ～ 14	プラント工場敷地内で、設置中のプラントの設備用塩ビ管（800丸）の荷降ろし手伝いのため、積まれたトラックの荷台に上がっていた。その際、荷台から退避前に塩ビ管をバックホー（吊り上げクレーン）で吊り上げ始めたため、塩ビ管に押されて荷台から落ちて腰を捻挫し、左側胸部に打撲を負った。	67	1	20202	1～ 9
2	2020	1	11 ～ 12	会社の資材置き場にあったU字溝を、小型移動式クレーンで積み込むとき、足を滑らせた。このとき、リモコンの誤操作によりブームが下がり、落ちてきたU字溝に右前腕が挟まれて骨折した。	63	4	30199	10 ～ 29
3	2020	1	10 ～ 11	お客様宅庭の、桜の木の上で枝をユニックで吊し切り中に、切った枝が振れて、切断した吊荷と本体の切り口の間に入手を、右手小指が挟まり指先を切断した。	39	7	30309	10 ～ 29
4	2020	1	15 ～ 16	客先工場現場で、リースしていた木材を搬出するためにユニック付トラックで吊り上げている際、木材が揺れたため、止めようと手を出した。そのとき、トラックの側面と木材の間に左手人差し指を挟み、裂傷を負った。	45	7	40309	100 ～ 299
5	2020	1	10 ～ 11	外構工事現場で、製品（ブロック）を納品作業中、トラック荷台を降りる際、足が滑り転倒した。その際、左脇腹を打ち、左胸部に挫傷を負った。	46	2	10909	1～ 9
6	2020	1	9	10tトラックから材料の荷下ろし作業中、玉外しをしていた際に3tユニック車が合図を待たずに後退してきたため、ユニック車と仮置	24	7	30201	1～ 9

			10	きしていた材料との間に左膝を挟まれて骨折した。				
7	2020	1	8 ～ 9	他の作業員とともに、クレーン用敷き鉄板を設置し、アウトリガーのセットを行った後、被災者は1人でジブ出しの操作作業を継続していた。物音がしたため担当者が向かったところ、被災者が倒れており、後日、頭蓋骨骨折および脳内出血で死亡した。	55	1	30209	1～ 9
8	2020	1	14 ～ 15	新築現場で、2tユニック作業中に「けた」がブレて、その反動で操作レバーに置いていた指に当たり、振られて、荷台から横向きに落下した。その際、第11肋骨を折った。	60	1	40302	10 ～ 29
9	2020	1	10 ～ 11	4tユニック車で外壁材の荷降ろし作業中、アウトリガーの張り出し確認を怠り、作業再開時にユニック車が横転し、逃げる際に転倒し、左大腿骨転子部を骨折した。	59	3	30202	50 ～ 99
10	2020	1	10 ～ 11	小型移動式クレーンを使い、路上からガードレールを挟んで、約1.5m下にバックホウを降ろす作業中、ブームを倒したところクレーンの定格荷重を越えたため、クレーンが倒れ後頭部を強打し、その衝撃でガードレールに接触し、頭部裂傷、眼底骨折を負った。	40	6	30209	1～ 9
11	2020	2	9 ～ 10	駐車場でクレーン車両の点検中、脚立を降ろそうとしたとき、ステップを登っていた際、足を滑らせて右足踵から地面に着地して骨折した。なお、安全靴用の長靴を着用していた。	45	1	80409	10 ～ 29
12	2020	2	3 ～ 4	事務所内で保管していた廃棄物、機械を整理中、1tパックにコンクリートガラの入った袋をリモコン操作で作業中、操作ミスにより、荷がブランコになり、ブレを手で止めようとしたが、トラックのアウトリガーと荷の間に足が挟まり膝下を骨折した。	66	7	30199	10 ～ 29
13	2020	2	9 ～ 10	外構作業に支障のある資材を片付けるとき、クレーンで吊り込み作業をしていた際、その吊り荷が当たって転倒して、横にあった工具にぶつかり、左第7、9肋骨骨折、第3腰椎圧迫骨折、左外傷性血気胸、左足関節脱臼骨折等を負った。	50	6	30201	10 ～ 29
				台車設備解体作業時、台車を固定しているH鋼をクレーンにより吊				

30	2020	3	13 ～ 14	型枠資材の撤去作業中、6tユニックの荷台上で吊った資材を載せる際、後ろのアオリに引っ掛かり、後頭部、背中から転落し死亡した。	50	1	30201	～ 29
31	2020	4	13 ～ 14	住宅新築工事現場で柱建中、クレーン車で重さ65kg位の木梁を吊り上げ、取り付け吊り金具の右側を外した後、左側を外しているとき、吊り上げられた木梁のバランスが崩れ、右側頭部に当たった。その際、ヘルメットが割れて肩に当たり、頭部打撲、頸髄損傷、胸椎圧迫骨折を負った。	66	6	30202	1～ 9
32	2020	4	9 ～ 10	納品先でトラックに積載のパネルをクレーンにて荷降ろし中、後部のパネルを吊り上げた際、前部のパネルも一緒に吊り上がり、吊り上げ停止を指示し、手で荷を戻そうとした。そのとき、吊り上げが停止しておらず、前部のパネルが上昇しずり落ちてきて、パネルの間に左手中指を挟まれ挫減創を負った。	40	7	40301	10 ～ 29
33	2020	4	14 ～ 15	社内の倉庫内でクレーンの整備作業中、運転席の反対側へ移動したとき、足を踏み外して転落し、左足を地面に強打して踵を骨折した。	67	1	30209	10 ～ 29
34	2020	4	11 ～ 12	営業所工場内で、トラックの点検作業のため、0.45?BHのバケツを吊り、ブームを約76度まで起伏させた。フックからワイヤーが外れ、約5mの高さからバケツが落下し、左頭部とアウトリガーに接触して、左頭蓋骨、肋骨を折り、左耳に損傷を負った。	49	4	80409	10 ～ 29
35	2020	4	13 ～ 14	会社の掃除中、ユニック車が転倒して避けきれず、アウトリガーに足が絡まって挟まれ、骨盤、右足指に骨折、脱臼を負った。	45	6	11701	1～ 9
36	2020	4	16 ～ 17	L型擁壁据付を完了し、吊り金具を外して次に移ろうとしたところ、外した金具がまだ底盤に引っ掛かっていたため、地山とL型擁壁に胸から下を挟まれ、骨盤を折った。	48	4	30199	1～ 9
			10	産業廃棄物の排出用コンテナをユニック車の荷台に積み込み、飛散防止用シートを掛ける作業中、車の高さ20cmのところに足を掛け				10

37	2020	5	11	シートのゴムを引っ張りながら着地した際、急性項部痛頸部筋膜炎を発症した。	39	19	150102	29
38	2020	5	14 15	駐車場の整備中、石を移動するため、移動式クレーンで吊り上げ、石の下に台木を添えようとした際、高さ15cmのところではワイヤーから外れて、石と台木の間に右手親指が挟まれて切断した。	61	7	40301	29
39	2020	5	14 15	ユニックにて鉄板の積み上げ作業をしていた際、吊り上げていた鉄板が回転時に回転し始めたため、手で押さえようとしたところ、積み上げていた鉄版と積み上げようとした鉄板に指を挟み、左手に裂傷と打撲を負った。	36	7	30309	29
40	2020	5	9 10	トラックの荷台からクレーンで荷を降ろす作業中、玉掛合図者の「巻き上げ」の合図で、クレーン運転手が荷を吊り上げた際、荷が回転し、トラックの荷台にあるロスガードとサッシに接触した。そのとき、トラック荷台のボード材の上に乗り作業をしていた被災者にも接触し、約2mの高さから落ちて背中を打ち、背骨を折った。	62	1	40301	29
41	2020	5	15 16	資材置き場で、H鋼（250×250、L約5m）を4tユニック車に積み込み作業中、荷台に吊荷を下ろすとき、右手人差し指を鋼材に挟み、第一関節上部に裂傷を負った。	63	7	30110	9
42	2020	5	14 15	置き場倉庫にて鉄板の移動を2人で行っていたとき、鉄板を重機で下ろすとき、合図を出していたが、右手の親指を鉄板と構造物に挟んで切断した。	36	7	30209	9
43	2020	5	10 11	現場場内入口付近で、70tクレーンを組み立てるため、トップブームと中間ブームを接続しようとした。ブーム接合部の高さを合わせるとき、介錯ロープを使用せずに、被災者が直接手でトップブームを介錯しようとして近づいた。その際、降下してきたトップブームの先端が被災者の頭部に接触し、頸椎を損傷した。	61	6	30105	49
44	2020	5	0	線路内で、バラスト撤去中、枕木を移動した際、枕木と仮受台に挟まれ、左手人差し指第一関節基節骨を折った。	32	7	30104	30

			1						49
45	2020	6	8 9	荷物（屋根材）の納品先駐車場で荷降ろし作業中、4tユニック車に積んである荷物に、吊り上げるための帯を掛けようとトラック荷台（高さ約1m）に足を駆け上がろうとした。その際、足が滑って後ろに転倒し、地面に体背面と頭を打ち付け、脳震とうを起こし、背骨圧迫骨折を負った。	56	1	40309	10 29	
46	2020	6	11 12	建設現場で作業中、移動のためにラフターより降下しようとしたとき、バランスを崩して落下した。その際、咄嗟に頭部を手で庇ったため左手首を骨折した。	62	1	80409	10 29	
47	2020	6	10 11	鉄骨組み立て作業中、庇差し梁をクレーンで揚げようとした際、梁が倒れてきて左足を挟まれ脛を骨折した。	25	7	30201	1 9	
48	2020	6	10 11	コンクリート製品納品現場で、トラックの荷台からトラッククレーンで製品を降ろす作業中、クレーンを伸ばしているときに、クレーンフックが荷台のブロックに引っ掛かり、約5cm浮き上がった後、左足甲に落下して骨折した。	39	4	10901	30 49	
49	2020	7	8 9	資材置き場で、4tユニックにて足場材を地上へ荷降ろし作業中、ユニック操作をしていた者が一旦作業場を離れるため、無資格者である被災者は作業待機の指示を受けたが、単独でユニックを作業し始めた。その際、ユニックのリモコン操作を誤り、ブームが急激に起こされた状態になって吊り荷が大きく振られ、吊り荷とユニックに挟まれて肋骨と胸骨を折った。	48	7	30106	1 9	
50	2020	7	5 6	漁業用の定置網を水ホースで洗浄するため、4tトラックで地上より3m位吊り上げ、網を回転ドラムで回転させながら下からホースで洗浄作業をしているとき、定置網に縛ってあったロープ（材質ポリエステル繊維・鉛、太さ24mm、重量30kg）だけが突然定置網から外れた。その際、下からホースで洗浄していた、被災者の首の付け根に当たり頸椎を捻挫した。	37	4	70201	10 29	

51	2020	7	14 ～ 15	工場内フレコン置き場で、ヒアブ車（掴み）でハーネス（フレコン入り）の引き取りのため、1人はヒアブ車のクレーン操作、被災者はフレコンバンドを爪に掛ける作業を行っていた。被災者の「閉じて」の合図でクレーンの爪を閉じたとき、爪に左手を挟み、左手甲を骨折した。	67	7	80109	～ 49
52	2020	7	10 ～ 11	営業所モータープール内で、クレーン車から降りる際に足を踏み外し、約80cmの高さからコンクリート地面にうつ伏せに落下した。その際、右肘を骨折し、左膝・左手・額に打撲傷を負った。	58	1	170209	～ 29
53	2020	7	23 ～ 24	倉庫で、撤去した製造機をユニックから降ろす際、荷台から足が滑らせ落下し、頭部打撲傷、外傷性腰部症候群を負った。	43	1	30302	1～ 9
54	2020	7	9 ～ 10	新社屋建設現場内で外構工事の石積み作業中、石を吊っているレッカーのリモコン操作を誤って、石が自分の方に来たのを手で受けてしまった。その際、後ろに駐車していたトラックに当たって左腕を骨折した。	76	6	30199	～ 29
55	2020	7	9 ～ 10	廃棄物を処分場へ運搬するため4tダンプで走行中、反対車線を走行していたユニック車が、居眠り運転のため中央分離帯をはみ出し衝突して、頸椎を捻挫した。	40	17	30209	～ 29
56	2020	8	23 ～ 24	運搬作業中、軌陸運転者はアウトリガー張り出し時、油圧取り出し口から油にじみを発見。本人は助手席側後方のアウトリガー上部スライド部に足を掛けて油にじみ状態の確認を行っていた際、右足親指をアウトリガーと車体に挟みリスフラン関節脱臼を負った。	56	7	30301	1～ 9
57	2020	8	8 ～ 9	駐車場でトラッククレーンを使い鉄箱を荷台に積む作業中、鉄箱が振れて咄嗟に手を出して、右手親指を挟まれて右母指基節骨開放骨折を負った。	51	7	40301	1～ 9
			11	得意先である印刷会社の駐車場で、アルミ印刷板の計量をするとき、トラックのアウトリガーを出し、クレーンのワイヤーを一番下				1～

58	2020	8	12	～	まで巻き下げて、パレット積みにし、ワイヤーで梱包したアルミ印刷版をクレーンで巻き上げた。その際、トラックが転倒し、その下敷きになり、股関節、骨盤、左肩を骨折した。	51	6	150109	9
59	2020	8	14	～	加工場で、クレーンで製品（鉄筋）を吊り、トラックの荷台から降ろすときに荷が振れ、荷台上にいた被災者の右膝に接触した。その際、右膝半月板と靭帯を損傷し、右脛を骨折した。	61	6	40301	10 ～ 29
60	2020	8	10	～	現場で、トラックの荷物を降ろす際、トラック付帯の移動式クレーンで、プラスチックの敷板（重さ40kg）を移動中、紐が緩みバランスを崩し、右足に落下した。その際、右大腿骨を折った。	56	4	40301	50 ～ 99
61	2020	8	11	～	U字溝をトラッククレーンの荷台から荷下ろし中、車両が横転しそのうになり、逃げようとした際、溝（深さ2.5m）に飛び降り、胸椎を圧迫骨折した。	38	3	30201	10 ～ 29
62	2020	8	12	～	長さ11cm、φ360、重量1.2トンの梁を、尺角上で転がして90℃回転させるとき、2段積みの尺角の1つが崩れ、梁が落下し、右足に当たり、右脛骨・腓骨に開放骨折を負った。	26	4	30201	1～ 9
63	2020	8	12	～	墓地で墓石の据付中、カニクレーンで竿石を掴んでいたが外れてしまい、落下した竿石が右足の上に倒れて、親指と人差し指を骨折した。	34	4	30309	1～ 9
64	2020	8	12	～	移動式クレーンのボディについている取っ手を、取り損ねてクレーンより後ろ向きに高さ1.2mから落下した。落下の際、左足のみに体重がかかり、左足首関節を脱臼骨折した。	65	1	30199	10 ～ 29
65	2020	8	12	～	工事現場で、ベニヤ板をユニック車から降ろす際、ユニック車が転倒し、ワイヤで引き上げていたベニヤ板100枚がぶつかり転倒して、頭、右肩、右胸、肺などに骨折、打撲を負った。	50	6	30201	1～ 9
66	2020	9	17	～	顧客工場内で、コンクリート製品を積み込み後、移動式クレーンを格納の際、アウトリガーに左示指を挟んで、左示指末節骨骨折を負った。	50	7	40301	1～ 9

67	2020	9	11 ～ 12	タイヤ式掘削機のおペと現場ゲート付近にて、掘削工事を行っていた。そのとき、敷鉄板（1.5m×6.0m）を移動しようと敷鉄板に空いた穴に鉄板フックを掛け、約80℃まで吊り起こしたところ、フックが鉄板から外れて倒れた。その際、両足を挟み、右膝下部を骨折した。	60	4	30201	1～ 9
68	2020	9	13 ～ 14	構内で、クローラクレーンの点検中、本体ステージに乗り移る際、通路の手摺に安全帯が引っ掛かり、地面に転落（高さ2.5m）して、右肘・臀部を骨折した。	29	1	11209	500 ～ 999
69	2020	9	19 ～ 20	埠頭でクレーンのワイヤー交換作業後、シャーシフレーム上から降りようとしたところ、地面に転落して頸椎を骨折した。	60	1	80409	30 ～ 49
70	2020	9	11 ～ 12	構内で、雨の中12tユニック車の車上でユニックペンダントを操作して荷降ろし作業中、足を滑らせて荷台から落下し（約1m）、恥骨骨折、右内転筋挫傷を負った。	68	1	40301	30 ～ 49
71	2020	9	13 ～ 14	トラック荷台から右足を階段ステップに乗せた際、手すりをしっかり掴んでいなかったため、仰向けに転落し、外傷性血胸、多発肋骨と腰椎横突起骨折および肺挫傷を負った。	53	1	10401	300 ～ 499
72	2020	9	13 ～ 14	トラック荷台から右足を階段ステップに乗せた際、手すりをしっかり掴んでいなかったため、仰向けに転落し、多発肋骨骨折、外傷性血胸、腰椎横突起骨折および肺挫傷を負った。	53	1	170101	50 ～ 99
73	2020	10	8 ～ 9	トレーラー荷台上で廃プラスチック入りフレコンバックの積載作業中、バックホウで移動させていたフレコンバックと接触し、荷台上から地上へ転落して左肘部・腰部を骨折した。	51	6	40301	50 ～ 99
74	2020	10	8 ～ 9	分譲住宅新築工事現場で、トラック荷台からコンテナボックスの荷降ろし作業中に、アウトリガーへ足を掛けた際に、足下を滑らせて後方から転落し、頸椎を骨折した。	44	1	150102	10 ～ 29
				工務店資材置き場で、鉄スクラップをヒアブ車で荷台に引き取り積				

75	2020	10	9 ～ 10	み込み作業をしていた。作業後、操縦席から降りる際、左手をペダルの結合部分（パイプおよびボルト）に掴まりステップに足を掛けて降りようとしたときに、足を滑らせて、左手軍手がボルトピンに引っ掛かり、左手薬指に全体重が掛かり、切断した。	38	2	80109	～ 29
76	2020	10	10 ～ 11	客先で2tユニック車のクレーンで荷物の吊り降ろし作業中、傾斜のある地面でアウトリガーの引き出しを忘れたことによるアウトリガーの張り出し不足から2tユニック車が横転し、右手、右膝、右足首を挟まれて打撲、捻挫を負った。	36	7	80409	1～ 9
77	2020	10	12 ～ 13	外構の路盤スキ取り作業中、残土の入ったトンパックがあったため、移動作業を行うため、ミニパワーシャベルでトンパックを吊り上げ右旋回して下ろそうとしたところ、ミニパワーシャベルが横転し、合番していた被災者がアームの下敷きになって、骨盤および胸椎などを骨折し、血気胸を負った。	54	2	30201	500 ～ 999
78	2020	10	15 ～ 16	現場で、伐採した樹木をワイヤーで吊り積み下ろし作業中、バランスを崩し、樹木が滑り、橋の欄干と樹木の間で右足を挟み、右足踝を骨折した。	70	6	60209	10 ～ 29
79	2020	10	13 ～ 14	作業場で、クレーンのアウトリガを格納する作業中、アウトリガ先端の板が引っ掛かり、手で押した際、右手親指が挟まれ、骨折した。	36	7	70201	1～ 9
80	2020	10	15 ～ 16	建築現場で、ユニックを使用して商品（プラスターボード）をトラックから降ろす際、ユニックのフックに左手を掛けてリモコン操作を行ったところ、操作を誤ってフックに左手小指を挟み、裂傷を負った。	59	7	80409	50 ～ 99
81	2020	10	14 ～ 15	クレーン車で荷降ろしされたウエイト（2.5t）の玉掛けワイヤーを外しに行く際、ウエイトが転倒して右足が挟まれ指を切断した。	26	7	30199	10 ～ 29
			9	移動式クレーンのワイヤーの不具合を直すため、アームを下ろして点検する際、被災者はアームの着地場所に待機していた。クレーン				

82	2020	10	～	10	の操縦者が操縦を行っていたところ、ワイヤーが切れてフック（長さ70cm、厚さ40cm、重さ70kg）が落下し、被災者の頭に当たって頭部外傷により死亡した。	68	4	11501	1～ 9
83	2020	10	～	11	山留材（H300×7m、2段積、1.4t）の積込準備作業中、クレーンの巻上げ時に吊具が山留材に引っ掛かり、山留材が転倒して右足に当たり、親指・薬指を骨折した。	60	5	30105	1～ 9
84	2020	10	～	12	トラック荷台で、工具入れBOXをワイヤーで吊してユンボで降ろそうとした際、ワイヤーが旋回したため、足を踏み外して転落し、外傷性頭蓋内出血、第3腰椎圧迫骨折を負った。	62	1	30309	1～ 9
85	2020	11	～	10	営業所内で、ユニック車のクレーンを操作してプラシキ（敷き板）をトラックに積み込んでいたとき、荷崩れしたプラシキが腰部、左足に当たり、骨折した。	62	5	40301	30 ～ 49
86	2020	11	～	17	枕基礎現場内で作業ヤードの敷鉄板の敷設替えを行っていたところ、吊り位置の芯ずれが起こり、吊り上げた際、横移動して、近くにいたため左足踵に当たり、打撲および挫創を負った。	65	6	30111	1～ 9
87	2020	11	～	15	資材センターにてトラックのクレーンで荷物を降ろすため、リモコンを操作し、荷物を見ながら作業をしていた際、荷物の吊り具が外れて落ちてきた荷物に接触し、右尺骨および右橈骨を折った。	46	4	30201	—
88	2020	11	～	10	地盤改良施工箇所で、2.9tミニクレーンを25tラフタークレーンにて、護岸陸側から川側へ吊荷作業を行っているとき、川側に張られたアウトリガー脚下がえぐられ、川側に転倒した。その際、防波堤にキャビンが当たり中にいた被災者が死亡した。	39	2	30107	10 ～ 29
89	2020	11	～	15	5tトラックローダークレーン車で積み下ろしをしていた際、グラップの間からはみ出た鉄骨を戻そうとしたところ、足に転がり落ちてきて両下腿に打撲傷を負った。	61	4	80109	1～ 9
90	2020	11	～	9	河川敷で、4tトラックから2tトラックに鉄材を積み替え作業中、鉄材が落下しそうだったため手で支えていたところ、左手親指を挟ん	49	7	40301	10 ～

			10	で骨折した。					29
91	2020	11	10 ～ 11	車庫で、ジブ出し作業の練習中、ロープと固定していた部分が絡まり、それを除去する際、急にロープが外れて、右手人差し指が巻き込まれ骨折、挫滅創を負った。	69	7	30209		10 ～ 29
92	2020	11	14 ～ 15	資材置場で、2段積みライナーラック高さ調節のため、間に入れたバタ角（角材）の上に乗って玉掛け作業中、上段の荷を吊り上げたとき、バタ角が傾きバランスを崩して高さ1mから転落し、地面に置いてあったハンマーグラブ（掘削機）に手をつこうとして滑り、頸椎捻挫と左肩打撲傷を負った。	49	1	30199		10 ～ 29
93	2020	11	10 ～ 11	3tユニック車を停車して、仮設トイレを工事現場内に設置しようとしたところ、ユニック車のアウトリガーを接地したときに車体が坂下側に滑り、隣地の塀とアウトリガーの間に挟まれ、胸部が圧迫され肝損傷、外傷性気胸を負い、肋骨を折った。	40	7	30201		1～ 9
94	2020	11	17 ～ 18	4tユニック車のクレーン作業中、後方に移動しようとして体の向きを変えると同時に右足を踏み出したところ、ユニック車のアウトリガーの支柱に右膝内側を強打し、打撲を負った。	46	3	30201		1～ 9
95	2020	12	8 ～ 9	鉄工所の工場内で、トラックの荷台から鋼材（3m、300kg）をクレーンで1m程吊り上げたとき、横の鋼材に接触して荷崩れが起きた。その際、鋼材が足下になだれ落ち、右足親指を骨折し、左大腿部を打撲した。	26	4	11209		1～ 9
96	2020	12	15 ～ 16	神社の境内で、樹高12mの枯木の上方をチェーンソーで伐採するため、クレーンで吊り上げられたゴンドラに乗って作業を行っていた際、伐採木を吊り上げた瞬間クレーンが横転し、ゴンドラとともに落下して、右大腿打撲血腫、左母指・右中指関節炎、両手指捻挫を負った。	59	2	30199		10 ～ 29
97	2020	12	15 ～ 16	神社の境内でラフタークレーンで樹木伐採作業中、チェーンソーで切り離した際に樹木の重量によってクレーンが転倒し、首を骨折した。	49	2	30309		1～ 9

98	2020	12	11 ～ 12	クレーン台船上で、オレンジGRAMに乗って玉掛け作業を行っていた際、足を滑らせて70cm下に落下して、臀部打撲傷・左股関節炎・左大腿挫傷を負った。	59	1	30199	10 ～ 29
99	2020	12	13 ～ 14	水路改良の工事現場で、大型水路の荷卸し作業中、トラックのアウトリガーを下降させる際、直下に左足があることに気付かず操作したため、親指の爪に挫傷を負った。	60	7	10901	1～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\)](#) (2020年)に戻る。